

## 第14回 あつまれ魂拓人

8月1日、佐賀の黒潮一番館前で「第14回 あつまれ魂拓人」が開催されました。

気温34度を超える炎天下の中、和太鼓「SIN-NABURA」による演奏でスタート。「ルアナと楽しい仲間たち」によるフラダンス、スタッフも一緒に参加した人権ウルトラクイズ、恒例のリンボーダンスと楽しい企画が続き、スタート時は少し暑ばらだった観客も気付けば会場いっぱいになっ



イベントを主催した森秀一さん。「先祖が今まで残してきたいろいろな差別や偏見を、自分たちが責任を持って無くしていくことを目標としてはじめた魂拓人。これからも佐賀の一大イベントとして続けていきたいです。」



写真上 リンボーダンスに地元の若者が大接戦。応援にも熱が入っていました。

写真下 和太鼓ユニット「絆」による迫力の演奏。

ていました。

その後、総勢30人の「幡多舞人」によるよさこい踊り。関西から参加した和太鼓ユニット「絆」による演奏では、会場全体が迫力ある太鼓の音に聞き入っていました。そして、抽選会で少しゆっくりとした時間の後、イベント主催者でもある森秀一さんのライブ。長年バンド活動を続けてきたキャリアの演奏と歌声に観客は魅了されました。最後は火花が上がりに、大盛況の中終了しました。

## シーサイドギャラリー2015

8月になると毎週末、どこかでお祭りがありますね。15日は入野の浜で「シーサイドギャラリー」を開催。黒潮町では一番大きな花火大会とあって、屋台もたくさん並び、町内外から、たくさんの方が来られていました。

シーサイドギャラリーは少し涼しくなり始める夕方6時から始まりました。はじめは講師・山元彩乃さんによる砂浜ヨガ。砂浜でするヨガは潮風や波の音で自然と一体になれば、とても気持ち良さそうでした。



その後は、「あつまれ魂拓人」でもフラダンスを披露してくれた「ルアナと楽しい仲間たち」が海をバックにフラダンスを踊り、少し暗くなり始めてから恒例の盆踊り大会。最初は踊り子など数人の人だ



ったのが、暗くなるにつれやぐらの周りに人が集まり、最後には100人を超える大きな円ができあがっていました。踊りの途中で、高知県防災キャラクターのゆうどうくん、じしんまんなど4体のキャラクターも加わり、子どもたちは大喜びでした。

お祭りの最後の花火は例年より40分ほど早い8時から始まりました。約500発30分の花火と聞くと小規模な印象ですが、会場から見える花火は迫力があり、夏の夜空に輝いていました。

